

4. 家畜栄養生理研究会春季集談会

日時：2012年5月17日 於：東北大学大学院農学研究科

主催：家畜栄養生理研究会

1) 飼料栄養による筋肉中遊離グルタミン酸量の調節

小林裕之(新潟大)ほか

食肉のうま味成分の一つとされている筋肉中の遊離グルタミン酸量に関わる飼料中 CP や ME などの栄養的要因の役割を検討した。

2) 分子生物学的手法による子牛の下部消化管細菌叢動態の解析

上野 豊(全酪連)

消化管の機能が未発達な段階の子牛の健全な発育に大きく関わる腸内細菌などのプロバイオテックスとそれらが利用するプレバイオテックスについて子牛の糞便細菌叢の推移を新規微生物検出法を用いて解析した。

3) 細胞分化における小胞体ストレス応答の役割

米倉真一(信州大)

4) 肉用牛における脂肪組織成長の制御機構－転写因子と決壊申請因子の関与－

山田知哉(畜草研)

黒毛和種肥育牛の脂肪組織における脂肪細胞分化調節転写因子や血管新生因子の発現について肥育期間や粗飼料給与水準との関係を解析し、肥育牛の脂肪組織成長におけるこれらの役割を検討した。

5) 脂肪細胞の分化における **adipogenin** の発現とその意義

宋 相憲(島根大)

脂肪細胞の分化・成熟過程に関連する核外遺伝子の一つである **adipogenin** の機能について筋芽細胞や脂肪前駆細胞などの細胞レベルでの解析を行った。